



いとう かずひろ  
伊藤 和宏さん

## 新しく着任した 地域おこし協力隊員を紹介します

●問い合わせ先 商工振興課 農商工連携班 ☎248-1115

地域おこし協力隊とは、都市部から地方に移住し、地域の課題解決に向けて最長3年の任期で活動する制度です。

11月から、本市の地域おこし協力隊員に着任した伊藤さんにインタビューしました。

### Q どちらから来ましたか

京都市から来ました。これまで芸能関係の仕事やイベント企画運営、映像制作配信の仕事を経験し、京都では飲食店の事業責任者として店舗のプロモーションなどに関わりました。

### Q なぜ本市の協力隊員になったのですか

知人の紹介で合志市のプロジェクトを知り、今までのスキルを活かして地域の活性化に貢献できればと思い応募しました。

盛り上がりつつある合志市に参加するなら今しかないと思い、京都から越してきました。

### Q 合志市に着任しての感想は

子育て世代がとても多い発展途中の街だなと感じました。『合志市に来たらここに行くべき』『これを食べるべき』という名所・名物がないように感じますので、私が役に立てることはないかと認識しています。

### Q これからどんな活動をしますか

まずは合志市の名物を作り出すこと、そして知名度を上げることに集中して取り組みます。

また、54マルシェをはじめとして多種多様なイベントを企画し、合志市で市内外の人々が楽しめる場を増やしていきたいです。

### Q 3年後、合志市をどんなまちにしたいですか

合志市にしかない名産品や話題を目指して全国から人が集まる場所にしたいです。

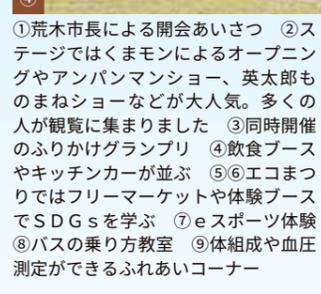
これまで紡がれてきた合志市の文化を継承しつつ、新たな魅力を生み出していきたいです。



①クラッシーノ・マルシェ横で定期開催する『54マルシェ』の運営にも携わります  
②市民まつりでは伊藤さん自身が出店し、サツマイモチップスの販売を行いました



11月6日、県農業公園カントリーパークで3年振りに合志市民まつりを開催しました。当日は天候に恵まれ、1万2千人あまりの来場がありました。



①荒木市長による開会あいさつ ②ステージではくまモンによるオープニングやアンパンマンショー、英太郎のまねショーなどが大人気。多くの人々が観覧に集まりました ③同時開催のふりかけグランプリ ④飲食ブースやキッチンカーが並ぶ ⑤⑥エコまつりではフリーマーケットや体験ブースでSDGsを学ぶ ⑦eスポーツ体験 ⑧バスの乗り方教室 ⑨体組成や血圧測定ができるふれあいコーナー

## 伊藤さんが関わるデジタルキッチンプロジェクト

### “食”を活かした産業振興

観光資源や特産加工品などの不足や、市街化調整区域による制限といった本市の課題の解消に向けて、キッチンカー事業の創業支援、デジタル技術を使ったプロモーション、マルシェ開催などを一体的に行う『健康都市こうし』デジタルキッチンプロジェクトを行なっています。

### 54マルシェ定期開催中

クラッシーノ・マルシェ横で、キッチンカーや地元野菜、特産品の販売、ミニイベントを実施する『54マルシェ』を開催しています。

次回開催日 12月18日(日)

問い合わせ先 (株)フードラボ合志 ☎090-1761-4840



### 創業者募集

このプロジェクトでは、キッチンカーでの創業や新たに取り組みたい人を募集しています。セミナーや交流会、マルシェ出店といった、移動販売に関するノウハウや仲間づくりなどを中心に伴走支援を行ないます。興味のある人は、下記までご連絡ください。

受講料 無料

対象者 18歳以上の市民、または市内で活動する計画のある人

問い合わせ先 (株)フードラボ合志 ☎090-1761-4840 ✉info@foodlab.co.jp

